

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 6月24日 (18:30 ~ 19:30)
------------------	-----	------------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	
-------------------	------	--

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	5 人	5 人	2 人	12 人

前回の改善計画

・初回利用開始前のカンファレンスの時間を設け、しっかりスタッフ全員に本人のご様子や、希望すること、ご家族の要望等まで申し送りできる状態を作り、そのうえでアプローチの仕方を事前に検討できるようにしていく。
・引き続き、スタッフ全員が伝達ノートに記入できるよう、共有方法を検討し実行していけるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・初回利用時までに全員が集まっていた話し合いができず、書面にまとめて職員に周知している状況だった。細部の申し送りは、その都度口頭で伝えるようにした。
・伝達ノートにその都度申し送り事項を記入し、情報を共有するよう周知していた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		5	5	2	12
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		5	5	2	12
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	6	4		12
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	5	4	1	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・初回面談の際に、ご本人様・ご家族様などへ情報やニーズを開き出したことを書面にまとめ、スタッフ間ですぐに閲覧できる状態にすることができた。
・書面では伝えきれないことや、その都度不明な点を、その場で確認する事ができ、他のスタッフにまで申し送るよう意識して行えた。
・ご本人様が新しい環境に慣れるまで声掛けを多くし、コミュニケーションを取るようスタッフ全員が意識して取り組んでいた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・初回利用開始までに具体的なケア方法や情報など、細部までの周知が行き届かない状況があった。
・情報を出すのが初回利用直前になってしまう事があった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・初回利用開始前の情報を早めに出し、1日2回の申し送りなどで職員間で共有できるようにする。
・事前にカンファレンスの時間を設け、スタッフ全員にケア方法やご本人様やご家族様の要望などを伝え、アプローチの仕方を事前に検討できるようにしていく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 6月24日 (18:30 ~ 19:30)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	6 人	6 人	12 人

前回の改善計画

- ・スタッフ全員がご利用者様一人一人のケアプランを把握し、本人の望んでいることに向かい、支援の方法を共有していく。
- ・個別での申し送りノートを作成し、一人一人の経過が時系列で分かるようにしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・スタッフ全員がご利用者様のケアプランを把握しケア内容までを共有することはできなかった。
- ・スタッフ同士で情報を共有し合い、支援方法を話し合える場が見られた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		4	8		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4	8		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	7	2	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	4	2	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・カンファレンスにて目標や状態をスタッフ間で情報共有し、変更点など周知することができた。
- ・ケアマネが主体となり、ご利用者様、ご家族様、スタッフに聞き取りを行い、振り返りや次の目標設定に活かしていた。
- ・ご利用者様のちょっとした一言に気づき、ケアの方法を変更し喜ばれる場面があった。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・連絡ノートでを使用しスタッフ間で共有をしているが、記入漏れがあり十分な周知ができていない状況があった。
- ・ご利用者様とご家族様の想いに相違があり、それらに対してケアの提供に悩んだ場面が見られた。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・スタッフ全員が一人一人のケアプランを把握し、望んでいることに向かい、統一したケアを提供できるようにする。
- ・出来る範囲で実現可能な事から取り組み、生き甲斐を持ていただくようにしていきたい。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 6月24日 (18:30 ~ 19:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4 人	6 人	2 人	12 人

前回の改善計画

・一定のご利用者様に偏らないようにするため、定期的に担当を変え、そのご利用者様の生活スタイルやコミュニケーションを密に取ることで、情報収集をしていく環境を作っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・コミュニケーションを意識することにより、担当になったご利用者様の状態や変化などに気付くことができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10 個以上把握できていますか?		4	7	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	4	4		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	6	3		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	4	3		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5	4		12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ご利用者様の状況に合わせたケアを、スタッフ間で共有しながら提供できた。
・いつもの状態とは違うなと思ったことを報告することで、スタッフ間で連携し経過をみていく事ができた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・決まった勤務時間の中で余裕がなく、ゆったりとした気持ちでご利用者様に接する事ができない時があった。
・体調の変化などを連絡ノートを使用し共有するが、スタッフ全員が把握するまでには時間がかかることがあった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・変更点や特記事項があるご利用者様の情報をスタッフ全員が把握し、ケアの実践ができるようにする。
・コミュニケーションやご利用者様の気持ちに寄り添う姿勢で、信頼関係を築いていく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 6月24日 (18:30 ~ 19:30)
------------------	-----	------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	
---------------	------	--

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3 人	8 人	1 人	12 人

前回の改善計画	
・コロナの状況をみながら、徐々に地域行事に参加し、交流を深めていけるようにする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・月のイベントでのドライブやお花見などが行う事ができた。 ・お散歩やお花見でご近所の方々との関わりはできたが、地域行事に事業所として参加する取り組みはできなかった。	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	7	1	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうに支援していますか?		6	6		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		9	3		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	7	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・面会の人数と時間の制限があるものの、ご家族様やご友人などと直接顔を見てお話ししていただくことができた。 ・ご家族様、ご友人を通じて、今までの生活スタイルや人間関係を詳しく理解する事ができた。 ・ご利用者様に必要な地域資源の活用ができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍で変更になった地域の民生委員の把握をスタッフ全員ができていなかった。 ・ご利用者様の生活歴など、十分に把握できていない状況があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・徐々に地域行事に参加し、地域に開かれた事業所を目指していく。 ・ご家族様やご友人との交流が途切れないう支援し、ご利用者様の生きがいに繋げていく。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 6月24日 (18:30 ~ 19:30)
------------------	-----	------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	
----------------	------	--

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	6 人	7 人	1 人	12 人

前回の改善計画

- ・社会情勢の動きを見ながら、今以上にご利用者様が地域とのかかわりを持てるような支援をしていく。
- ・ご家族や本人の様子を見ながら、適切な「通い」「訪問」「宿泊」の提案を引き続きしていく。

前回の改善計画に対する取り組み結果

- ・ご利用者様やご家族様の要望やニーズに合わせ、柔軟な小規模利用の提供ができた。
- ・コロナ禍ということもあり、地域の方々との積極的な交流の機会は設けられなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	5	4		12
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	6			12
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	6	4		12
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		10	2		12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご利用者様やご利用者様を支えるご家族様の希望に合わせたサービスが柔軟に提供できた。
- ・訪問看護、福祉用具、訪問マッサージなど様々なサービスを組み合わせた提供が行えた。
- ・通いや宿泊のご利用時間外でもご利用者様やご家族様に電話や訪問などを行い、情報の把握と共有が行えた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご利用者様の希望する外出など、スタッフの手不足でご希望に添えない事があった。
- ・スタッフ全員が地域資源を具体的に把握することができていなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・ご利用者様のニーズに合わせて「通い」「訪問」「宿泊」の提案を引き続き行っていく。
- ・地域の方々とかかわりを持てるような支援を行い、地域に密着した事業所を目指していく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 6月24日 (18:30 ~ 19:30)
6. 連携・協働	メンバー	

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	3人	7人	2人	12人

前回の改善計画

・自肅から徐々に今までの活動を再開し、事業所の運営のために地域活動や各団体との交流を行い、事業所の理解を深めていただけるようにしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・コロナ感染症の影響があり、事業運営推進会議の開催や地域活動への参加は実施できなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？		3	2	7	12
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	4	6	12
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？		3	3	6	12
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			2	10	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・サービス担当者会議を通じて訪問看護・福祉用具業者・訪問マッサージ業者などを交え、情報交換や情報の共有ができた。
・勉強会やオンライン研修に参加することができた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・地域の方々の訪問やイベントの開催は慎重になっているところがあり、ご利用者様からも地域の盆踊りに参加したいとの声があったが、実現できなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・事業運営推進会議を定期的に開催し、地域の方々との交流と情報発信を行い、事業所の理解を深めていただけるようにしていく。
・ご利用者様に喜んでいただけるようなイベントや地域とのかかわりを実現していく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 6月24日 (18:30 ~ 19:30)
7. 運営	メンバー	

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	3 人	8 人	1 人	12 人

前回の改善計画

・地域の集まりや行事に積極的に参加を行い、事業所を知ってもらい、取り組みの情報発信をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・地域への集まりや行事への参加は実現できなかった。
・ご家族様へ定期的にご利用者様の利用時のご様子の写真を郵便で発送し、面会時にもご様子を直接伝えることができていた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		7	5		12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		7	3	2	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		8	4		12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		3	6	3	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ご利用者様やご家族様からの意見や苦情に対し早急に話し合いの場を設け、改善するよう対応することができた。
・事業所が静かな住宅街の中にあるため、駐車場の使用や車の運転の仕方に気を付けることができた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・コロナ感染症の影響があり、積極的な地域との関りはもてなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・イベントや行事の際に、地域の方を招き開催していく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 6月24日 (18:30 ~ 19:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5 人	5 人	2 人	12 人

前回の改善計画

- ・事業所内の研修に参加できていないスタッフに関して、参加したスタッフを通して教えることができるようにしていく。
- ・必要な外部研修へ積極的に参加をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・事業所内の研修資料を基に、参加できなかったスタッフに周知し、自己評価までできた。
- ・外部研修へ、オンラインと対面で参加する機会が設けられた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	9	2	1		12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	4	3	12
③	地域連絡会に参加していますか				12	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7	5		12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・各スタッフが年次目標を立て自己の到達に向けて努力することができた。
- ・委員会を設けており、委員を中心に事故報告書やヒヤリハット報告書の改善策の検討を行う事ができた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域連絡会や地域の研修などへの参加ができなかった。
- ・リスクマネジメントに努めていたが、同じような事故が続いてしまった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・必要な外部の研修へ積極的に参加していく。
- ・スタッフ間で、事故報告書とヒヤリハット報告書の改善策の周知を連絡ノートを中心に行っていく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 6月24日 (18:30 ~ 19:30)
------------------	-----	------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	
--------------	------	--

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7 人	5 人	人	12 人

前回の改善計画

- ・場所をわきまえ、常にお客様に見られているという自覚を持ち、プライバシーや個人情報に配慮しながら接するように心がける。
- ・成年後見制度や高齢者虐待などの研修を定期的に行い、自分たちの意識付けを行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・プライバシーや個人情報の保持ができるよう心掛けていたが、全スタッフが同じような対応はできなかった。
- ・高齢者虐待の研修を行い、虐待防止についての学びができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	6			12
②	虐待は行われていない	12				12
③	プライバシーが守られている	5	6	1		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	7			12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	5			12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・事業所内で高齢者虐待、ハラスメント防止などの研修を通じて、ご利用者様との関りの中で意識して取り組むことができていた。
- ・成年後見制度を利用されているご利用者様がおり、連携図りながらサービスの提供が行われた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・居室のドアを開める、浴室でのプライバシーの保持など出来ていない状況が見られた。
- ・認知症で耳が不自由な方への対応で、他利用者様がいない場所で配慮がない対応が見られた。
- ・スタッフが集まる場所で、ご利用者様に聞こえるような大声での私語が見られ、不快な思いをさせてしまうことがあった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・無意識にしている不適切な言動に対し、スタッフ間で気付いたその時に注意し合える関係を作っていく。
- ・ご利用者様の状態はすべて個人情報であることを意識し、プライバシー保護や第三者へ漏らすことの無いようにする。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	株式会社 まるきた	代表者		法人・事業所の 特徴	通い・訪問・宿泊のサービスを切れなく提供します。 在宅での生活混乱者の受け入れやレスパイトケアを行い、利用者様・ご家族様・地域から信頼され、頼られる事業所を目指します。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 事業所たゆたふ	管理者			

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	感染対策を取りながら、利用者様に喜んで 頂けるような催し物を企画し、満足度を上げ ていけるようにする。	月のイベントでのドライブやお花見な どを実施する事ができ、喜ばれる様子が見 られた。	ご近所の方々から、どのような施設なの かを尋ねられる事があった。	感染対策を取りながら、ご利用者様に 喜んでいただけるような催し物を実施して いく。
B. 事業所のしつらえ・ 環境	引き続き館内の清潔を保ちつつ、環境整備に 努め、不快に感じない事業所作りを継続して いく。	日々の整理整頓に努める事ができた。 感染対策として、換気、テーブルや床 の消毒を実施する事ができた。	ご面会の方や見学の方々から綺麗な 施設だとの意見がいただけた。	引き続き感染対策や環境整備を行い、不 快に感じない事業所作りを行っていく。
C. 事業所と地域の かかわり	ご家族様や近隣の方に向けた広報誌を作 成し、事業所の情報発信を行い、事業所の 認知度を上げ、理解を深めていけるように する。	広報誌の作成までは実現できなかった。 ご近所の方が相談に訪れ、事業所のパン フレットをお渡しし対応した。	スタッフの自家用車や社用車の運転の 仕方について近隣の方々のご意見が あった。	地域行事への参加と情報発信を行い、開 かれた施設を目指していく。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取り組み	利用者様やご家族様が安心して生活でき るような地域資源の一環として、サービスを 提供していけるように努める。	自宅での生活を維持できるように、生 活歴をお聞きし、ご利用者様に安心して 生活できるように心掛けて対応する ことができた。	何かあった時に相談できる施設が地 域にあるという事は安心につながる。	ご利用者様やご家族様に安心して いただけるような事業所を目指し、地域との 関りがもてるよう働きかける。
E. 運営推進会議を 活かした取り組み	社会情勢を見ながら感染対策を取り、民生 委員や包括の方を含めた地域運営推進 会議を開催する。	コロナウィルスの状況から事業運営推進 会議を実施できなかったが、ご家族やご 友人の面会の機会などで、ご意見を頂 戴することができた。		地域事業運営推進会議を開催し、地 域や民生委員の方々との関りを増やし ていく。
F. 事業所の 防災・災害対策	BCP(事業継続計画)を作成し、様々な自 然災害への対策を事業所内で共有し、想 定した訓練も行う。	火災、水害の避難訓練を実施する事 ができた。	地震や災害の避難訓練をどのように 行っているのか知りたいとの声があった。	定期的にBCPを見直し、地震や自然 災害に備え避難訓練も行っていく。